

- 2月16日[火] 「かごしまの味」を考えるセミナー
- 2月17日[水] かごしま温室効果ガス排出抑制事業者表彰
- 2月18日[木] かごしま・人・まち・デザイン賞表彰式
- 2月25日[木] 食業魅力発見バスツアー開催
- 3月4日[金] JR九州KAGOSHIMA BY ROLA 出発式
- 3月5日[土] ～6日[日] 半島隔くじら元気市
- 3月10日[木] 本場大島紬と鹿児島島の食を楽しむタベ
- 3月10日[木] 県立農業大学校卒業式
- 3月11日[金] 尾崎晋也さん「薩摩大使」の委嘱
- 3月12日[土] ～13日[日] 九州新幹線全線開業5周年記念イベント
- 3月14日[月] 全国障害者技能競技大会「アピリンピック」参加選手激励会
- 3月15日[火] 春の薬物乱用防止キャンペーン
- 3月18日[金] 県立短期大学卒業式
- 3月24日[木] 鹿児島県防災会議
- 3月27日[日] 南薩縦貫道(南九州川辺IC～塗木交差点)開通
- 3月30日[水] 「明治日本の産業革命遺産」の世界文化遺産登録認定証伝達式
- 4月6日[水] ～15日[金] 春の全国交通安全運動

…写真入りで紹介

2/16
[火]

「かごしまの味」を考えるセミナー



「かごしまの味」を考えるセミナーを「よい食・環境 鹿児島県民フォーラム」と連携して開催し、「今、鹿児島県の食文化を次世代に継承するために何が必要か」と題して、食の専門家によるパネルディスカッションと「かごしまの味」の披露を行いました。披露会では、伊藤知事のあいさつ、草野制定委員長からの講評の後、「かごしまの味」全28品が披露されました。

参加者は「かごしまの味」などの郷土料理に舌鼓を打ちつつ、本県の食文化の魅力を再発見・再認識する機会となりました。

※「かごしまの味」
県民が主体となって
制定する、本県を代表
する郷土料理など
のこと

2/17
[水]

かごしま温室効果ガス排出抑制事業者表彰



「平成27年度かごしま温室効果ガス排出抑制事業者表彰」の表彰式を行いました。

表彰式では、県地球温暖化対策推進条例に基づく温室効果ガス排出抑制計画書の計画期間が終了する事業者の中から、事業活動に伴う温室効果ガスの排出を削減し、温暖化防止に貢献した事業者に対して伊藤知事から表彰状が授与されました。

受賞者は、温室効果ガス排出抑制優秀賞三者(イオン九州(株)、㈱エコープ鹿児島、㈱タイヨー)、温室効果ガス排出抑制優良取組賞一者(㈱JA食肉かごしま)の計四事業者。

2/18
[木]

かごしま・人・まち・デザイン賞表彰式



県内の良好な景観の形成に特に功績があった方々を表彰する「かごしま・人・まち・デザイン賞」を実施しています。

第3回となる今回は、都市デザイン部門の大賞に大島郡大和村の「奄美野生生物保護センター」、景観づくり部門の大賞に薩摩川内市(甑島)の「里町武家屋敷跡の玉石垣」を選定し、伊藤知事からそれぞれの代表者に表彰状が手渡されました。

今後とも、良好な景観を県民共通の資産として守り、育て、新たに創出する取り組みを進め、個性豊かで魅力あふれる鹿児島らしい景観の形成に努めていきます。



2/25
[木]

食業魅力発見バスツアー開催



県内での就職希望者を対象に、「食」の仕事の魅力を知ってもらう「食業魅力発見バスツアー」を実施しています。このツアーは「食品関連産業振興プロジェクト」の一環として、平成26年度からこれまで20回開催しています。

2月25日は、飲食料品卸売業の(株)薩摩恵比寿堂と総合仕出し業(有)福むらを訪ねました。

参加者からは、毎回「職選びの幅が広がった」「話だけでなく会社の中まで見ることができよかった」など好評を得ています。

平成28年度は、計8回の実施を予定しており、おおむね1カ月前には県ホームページなどでお知らせしますので、皆さまぜひご参加ください。



3/4
[金]

JR九州 KAGOSHIMA by ROLA 出発式



観光かごしま大キャンペーン推進協議会は、JR九州とタイアップし、九州新幹線を利用した鹿児島の旅の新たな魅力を発信するキャンペーン、「KAGOSHIMA by ROLA」を開催します。

モデルやタレントとして活躍するローラさんをJR九州公式フォトグラファーとして任命し、彼女の目線による鹿児島府の新たな魅力を伝えていきます。

3月4日には、伊藤知事、青柳JR九州社長、ローラさん出席のもと「KAGOSHIMA by ROLA 出発式」を博多駅で開催しました。

ローラさんが撮影した各地の写真などを公式インスタグラム(@kagoshimabyrola)で公開しています。



3/10
[木]

県立農業大学校卒業式



第37回鹿児島県立農業大学校卒業式が開催され、伊藤知事や多くの来賓、保護者、在校生らが見守る中、養成部門94人、研究部門3人の計97人の学生が学び舎を巣立ちました。

卒業生は2年間にわたり、高度な農業技術や経営理論を習得し、また、優秀な成績を修め他の模範となった学生には、伊藤知事から「知事賞」が授与されました。

農業大学校の共同生活で育まれた学友との強い絆を大切にしながら、習得した知識や技術などを実生活で生かし、これからの本県の農業・農村の担い手として大きな役割を果たすことが期待されます。

3/11
[金]

尾崎晋也さん「薩摩大使」の委嘱



「本物。鹿児島県」の多彩な魅力を国内外に広くPRしていただくため、情報発信力の高い方に「薩摩大使」を委嘱しており、このたび、鹿児島市出身で音楽監督・指揮者の尾崎晋也さんに委嘱しました。当日は、知事室を訪れた尾崎さんに伊藤知事が委嘱状や大使の名刺を手渡しました。尾崎さんは、「私は日頃から、自分は日本人ではなく薩摩人だと言っている。これを機にさらに鹿児島の魅力を広めたい」と話しました。

尾崎さんはルーミアニア国立トウルグ・ムレシユ交響楽団の音楽監督や常任指揮者を務め、国内外で幅広く活動し、「国民文化祭かごしま2015」開会式では記念オーケストラを指揮し、本県の文化芸術の情報発信に尽力しました。

3/27
[日]

南薩縦貫道(南九州川辺IC～塗木交差点)開通



南薩縦貫道の南九州川辺ICから塗木交差点間(8.3km)が開通しました。今回の開通により、経節やお茶など全国に誇る農林水産物の迅速な輸送が可能となるほか、知覧武家屋敷などの歴史的施設や、風光明媚な海岸線など、豊かな自然を生かした観光地を結ぶ周遊ルートが形成され、南薩地域の振興が図られることが期待されます。

当日は、地元の方々による知覧無双太鼓が披露されるとともに、テープカットや通り初めも行われ、開通を祝いました。

また、3月20日に開催されたウォーキング大会には約500人が参加し、楽しいひとときを過ごしました。